科目名	栄養教育論Ⅱ	前期	講義	2 単位
サブタイトル				
担当者	安田　敬子			

[アクティブラーニング授業]

PBL(課題解決型)		反転授業	
ディスカッション・ディベート		グループワーク	
プレゼンテーション	○	実習、フィールドワーク	
その他		実務経験のある教員による授業	○

[到達目標]
総合的な栄養教育マネジメントの習得と管理栄養士の役割の認識の向上を図る。

[授業概要]
健康・栄養状態、食行動、食環境等に関する情報の収集・分析、それらを総合的に評価・判定する能力を養う。また対象に応じた栄養教育プログラムの作成・実施・評価を総合的にマネジメントできるよう理論と方法を習得する。

[準備学修(授業前後の主体的な学修)]
・授業内容の復習と予習。各回、予習復習合わせて4時間程度。

・関連時事ニュースや関連法規に関心を持つ。

[授業計画]

1.ライフステージ別栄養教育プログラム　妊娠・授乳期
2.ライフステージ別栄養教育プログラム　乳児期
3.ライフステージ別栄養教育プログラム　幼児期
4.ライフステージ別栄養教育プログラム　離乳食教室を開催しよう
5.ライフステージ別栄養教育プログラム　学童期
6.ライフステージ別栄養教育プログラム　思春期
7.ライフステージ別栄養教育プログラム　成人期
8.ライフステージ別栄養教育プログラム　高齢期　障碍者
9.ライフステージ別栄養教育プログラム　傷病者
10.ライフスタイル、健康状態別栄養教育プログラム　アスリート
11.その他の栄養教育と食環境づくり
12.栄養教育と国際的動向
13.災害時の食を考える

科目名	栄養教育論Ⅱ	前期	講義	2 単位
サブタイトル				
担当者	安田　敬子			

[成績評価方法]
試験70%　課題(レポート)30%

[課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法]
試験直後に答合せをすることで、自身の間違いがどこであったががわかり、その解答を知って正しい知識の習得に繋げる。課題はチェック後返却。

[オフィスアワー(質問等の受付方法)]
詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。

[メールアドレス]
詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。

[この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP)]

学科DP番号／DP内容:管栄1-5／対象者の状態に沿った食事の調理・提供及び食事・栄養管理ができる栄養と食に関する知識と技能を有している。
成績評価方法:上記、成績評価方法による

学科DP番号／DP内容:管栄2-3／健康増進や疾病予防、治療につながる栄養状態に応じた栄養マネジメントの実施能力を有している。
成績評価方法:上記、成績評価方法による

学科DP番号／DP内容:管栄3-2／管理栄養士として他者と協調して行動でき、自らの考えを伝えることができる。
成績評価方法:上記、成績評価方法による

[この授業と関連する大学全体の教育目標]

教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容_:主体性／自分の意志・判断で行動する能力・姿勢
成績評価方法:上記、成績評価方法による

教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容_:表現力／自分の考えを適切な手段・方法で表現し、他者に伝えて、理解を得る能力・姿勢
成績評価方法:上記、成績評価方法による

教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容_:問題発見力／現状を分析して問題を明らかにし、その解決方法を見出せる能力
成績評価方法:上記、成績評価方法による

教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容_:計画力・実行力／課題の解決に向けた計画を立て、それを実行する能力
成績評価方法:上記、成績評価方法による

[教科書(ISBN)]
食物と栄養学基礎シリーズ9 栄養教育論 (第6版)　著者名:土江節子　出版社:学文社　(9784762029653)

[参考書(ISBN)]
なし